

令和7年度

第2回松江市国民健康保険運営協議会

議 案

日 時 令和8年2月19日(木)  
14時から

場 所 ホテル白鳥2階「朱鷺の間」

## 次 第

1	開 会	
2	部長あいさつ	
3	会長あいさつ	
4	会議公開の確認	
5	成立宣言	
6	会議録署名委員の指名	
7	報 告	
	(1) 令和6年度松江市国民健康保険事業特別会計決算について	1~3
	(2) 令和7年度松江市国民健康保険事業実施状況について	
	① 松江市国民健康保険におけるマイナ保険証の登録・利用状況 について	4
	② 被保険者の加入状況と保険給付費の推移について	5~6
	③ 松江市国民健康保険料の収納状況について	7
	④ 保健事業の実施状況について	8~9
8	議 題	
	(1) 令和8年度の国民健康保険制度改正について	10~11
	(2) 令和8年度松江市国民健康保険事業について	
	① 国民健康保険事業特別会計予算（案）について	12~14
	② 保健事業および医療費適正化の取り組みについて	15~16
9	その他事務局連絡事項	
10	閉 会	

# 松江市国民健康保険運営協議会

## 運営協議会の構成

- (1) 被保険者を代表する委員 6名
- (2) 保険医又は保険薬剤師を代表する委員 6名
- (3) 公益を代表する委員 6名
- (4) 被用者保険等保険者を代表する委員 3名

(任期 令和7年6月1日～令和10年5月31日)

区 分	氏 名	職 業 (団体等)
被 保 険 者 代 表	佐々木 勉	
	諏訪 智子	
	越野 由美子	
	庄司 明巳	
	石原 千浪	
	余村 麻紀	
保 険 医 又は 保険薬剤師代表	佐 貫 裕	松江市医師会
	野田 佐知子	松江市医師会
	須山 浩美	松江市医師会
	吉川 浩郎	松江市歯科医師会
	中畑 明代	松江市歯科医師会
	秦 浩司	松江市薬剤師会
公 益 代 表	宮本 恭子	島根大学法文学部
	仙田 明美	松江商工会議所女性会
	越野 浩昭	島根県農業協同組合くにびき地区本部
	佐田尾 久幸	まつえ北商工会
	篠原 栄	松江市町内会・自治会連合会
	小沢 佳子	松江市連合婦人会
被用者保険等保険者代表	中村 憲政	全国健康保険協会島根支部
	乙社 修司	健康保険組合連合会島根連合会
	小松 正樹	島根県市町村職員共済組合

# 7 報告

## (1) 令和6年度松江市国民健康保険事業特別会計決算について

### ① 一般状況

	令和6年度	令和5年度	増減(%)	一部負担割合
年間平均世帯数	21,362世帯	22,056世帯	▲3.1	未就学児・・・2割
年間平均被保険者数	30,030人	31,406人	▲4.4	小学校就学後から70歳未満の人・・・3割
令和6年度末現在事務職員数	26人	26人	0.0	70歳～74歳一般・・・2割
				70歳～74歳現役並み所得者・・・3割

### ② 決算の状況

(単位 千円)

区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	増減(%)	附記	
歳入	1 保険料	3,143,019	3,068,383	2.4	
	2 国庫支出金	4,578	511	795.9	災害臨時特例補助金 7 システム改修等 4,571
	3 県支出金	13,259,487	13,601,927	▲2.5	普通交付金 12,897,975 特別交付金 360,921 健康増進事業県補助金 591
	4 繰入金	1,573,695	1,463,075	7.6	保険基盤安定繰入金 919,778 職員給与費等繰入金 274,642 出産育児一時金等繰入金 19,119 財政安定化支援事業繰入金 144,553 その他一般会計繰入金 63,709 財政調整基金繰入金 151,894
	5 繰越金	403,646	464,768	▲13.2	前年度繰越金
	6 その他の収入	93,565	93,020	0.6	第三者納付金 4,849 返納金 3,546 延滞金 11,586 手数料 1,414 基金利息 2,523 雑入等 69,647
	<b>歳入合計</b>	<b>18,477,990</b>	<b>18,691,684</b>	<b>▲1.1</b>	
歳出	1 総務費	322,544	295,714	9.1	職員人件費 178,127 一般事務費等 144,417
	2 保険給付費	12,946,143	13,296,918	▲2.6	
	療養給付費	11,035,579	11,360,750	▲2.9	入院・入院外・歯科等
	療養費	35,609	32,513	9.5	補装具・柔道整復等
	高額療養費	1,797,981	1,820,016	▲1.2	
	高額介護合算	1,344	1,713	▲21.5	
	出産育児一時金	28,679	33,325	▲13.9	(59件)
	葬祭費	6,990	7,230	▲3.3	(233件)
	傷病手当金	0	25	▲100.0	(0件)
	移送費	0	0	-	
	計	12,906,182	13,255,572	▲2.6	
	審査支払手数料	39,961	41,346	▲3.3	審査支払手数料 39,549 レセプト電算処理システム手数料 412
	3 事業費納付金	4,663,802	4,385,312	6.4	医療給付費分 3,254,042 後期高齢者支援金分 1,077,213 介護納付金分 332,547
	4 保健事業費	246,029	244,713	0.5	健康推進啓発活動経費 10,746 人間ドック補助金 85,818 禁煙外来治療費助成事業費 17 医療費通知事業費 7,404 後発医薬品普及促進事業費 2,534 特定健康診査等事業費 139,510
	5 その他の支出	100,042	65,381	53.0	基金積立 2,523 還付金 9,651 直轄施設勘定繰出金 7,000 償還金 80,868
<b>歳出合計</b>	<b>18,278,560</b>	<b>18,288,038</b>	<b>▲0.1</b>		
歳入歳出差引	199,430	403,646	▲50.6		
歳入歳出差引	199,430	403,646	▲50.6		
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	-		
実質収支	199,430	403,646	▲50.6		

### ③ 保険料の賦課状況

料率	医療分			支援金分			介護分		
	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割
	6.81%	26,100円	16,620円	3.13%	11,820円	7,860円	2.76%	12,660円	6,240円
							賦課限度額	650,000円	240,000円

④ 保険料の収納状況

(単位 円)

種 別	調 定 額 ①	収 納 額 ②	還付未済額 ③	不納欠損額 ④	未収額 ①-(②-③)-④	収納率 (②-③)/①
現 年 度 分	3,116,372,280	3,004,684,560	1,333,350	93,410	112,927,660	96.37%
滞 納 繰 越 分	408,262,344	138,333,853	74,244	25,339,090	244,663,645	33.87%
計	3,524,634,624	3,143,018,413	1,407,594	25,432,500	357,591,305	89.13%

⑤ 保険給付の状況

(年間平均被保険者数 30,030 人)

(単位 千円)

区 分	件 数 (件)	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
療 養 給 付	600,757	14,927,946	10,986,418	3,424,841	516,687
療 養 費 等	3,273	48,708	35,568	13,010	130
その他の給付	292	36,394			
高額療養費	件 数 (件)	高額療養費			
	29,133	1,796,507			
高額介護合算	件 数 (件)	給付費			
	61	1,344			

(療養給付の内訳)

	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	一件当たり日数 (日)	一件当たり費用額 (円)	一人当たり費用額 (円)
入 院	9,478	163,978	6,125,186	17.3	646,253	203,969
入 院 外	304,364	428,180	4,701,053	1.4	15,445	156,545
歯 科	72,572	104,116	949,066	1.4	13,078	31,604
調 剤	211,823	—	2,666,008	—	12,586	88,778
食 事 療 養	—	—	303,337	—	—	10,101
訪 問 看 護	2,520	16,060	183,296	6.4	72,737	6,104
計	600,757	712,334	14,927,946	1.2	24,849	497,101

⑥ 滞納処分等の状況

(a) 滞納世帯数

(単位 世帯)

区分	令和5年5月末	令和6年5月末	令和7年5月末
現年分のみ	800	721	745
滞納繰越分のみ	635	640	530
両方	698	614	522
合計	2,133	1,975	1,797

(b) 差押えの状況

年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
件数 (件)	222	152	283	477	493
配当 (円)	7,511,590	7,276,798	11,502,368	22,229,208	26,252,815

(c) 短期証・資格証明書の交付状況 (対象世帯数)

(単位 世帯)

種別	期間	令和4年5月末	令和5年5月末	令和6年5月末
短期証	8月1日～1月31日	569	529	529
	2月1日～7月31日			
資格証明書	8月1日～1月31日	105	95	80
	2月1日～7月31日			

※資格証明書については、令和4年度から期間が8月1日～7月31日となっている。

⑦ 保健事業の状況

(a) 特定健康診査・特定保健指導

(単位 %) )

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
特定健康診査受診率	44.6	44.9	45.8	45.2	46.8
特定保健指導終了率	21.8	27.6	33.2	36.3	20.3

※令和2年度～令和5年度：法定報告値、令和6年度：令和7年6月末時点の速報値

(b) 後発医薬品

(単位 %)

		令和2年 11月診療分	令和3年 11月診療分	令和4年 11月診療分	令和5年 11月診療分	令和6年 11月診療分
後発医薬品 普及率	金額ベース	58.8	52.1	56.6	59.1	71.7
	数量ベース	85.0	83.5	84.6	85.6	90.8

※先発医薬品のうち、後発医薬品がないものを除外して集計

⑧ 基金の状況

(単位 千円)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
積立金	1,223	1,196	2,523
繰入金	50,385	53,220	151,894
年度末残高	1,477,496	1,425,472	1,276,101

(2) 令和7年度松江市国民健康保険実施状況について

① 松江市国民健康保険におけるマイナ保険証の登録・利用状況について

対象月	加入者数	マイナ保険証 登録数	マイナ保険証 登録率	マイナ保険証 利用率	全国平均 利用率	利用率 (全国比)
	A	B	C=B/A	D (※1)	E (※2)	—
R7.11月	28,496	21,109	74.1%	72.1%	50.4%	+21.7
R7.10月	28,643	21,154	73.9%	74.7%	48.2%	+26.5
R7.9月	28,724	21,170	73.7%	71.1%	45.3%	+25.8
R7.8月	28,874	21,262	73.6%	69.5%	44.0%	+25.5
R7.7月	29,040	21,333	73.5%	49.8%	38.1%	+11.7
R7.6月	29,256	21,373	73.1%	47.3%	36.4%	+10.9
R7.5月	29,505	21,505	72.9%	45.3%	35.0%	+10.3
R7.4月	29,577	21,483	72.6%	43.8%	33.9%	+9.9
R7.3月	28,988	20,976	72.4%	41.9%	31.6%	+10.3
R7.2月	29,216	21,075	72.1%	40.3%	30.3%	+10.0
R7.1月	29,357	21,094	71.9%	38.8%	28.8%	+10.0
R6.12月	29,467	21,115	71.7%	38.7%	28.5%	+10.2

【出典：国民健康保険中央会「国民健康保険におけるマイナ保険証の利用状況」より】

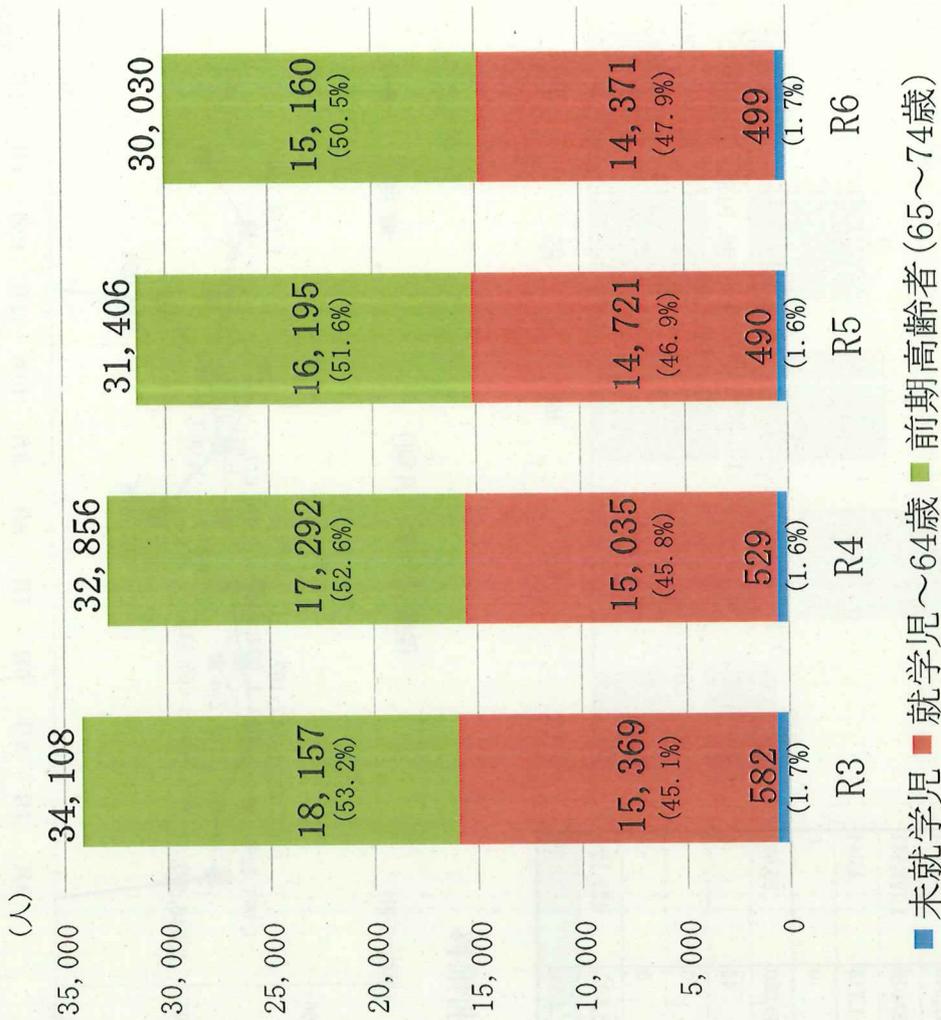
※1：対象月の外来レセプト枚数（松江市国保加入者）のうち、マイナ保険証によるオンライン資格確認利用者数の割合

※2：被用者保険や後期高齢者医療保険も含めた全ての保険に係る全国平均

② 被保険者の加入状況と保険給付費の推移について

(a) 被保険者加入状況

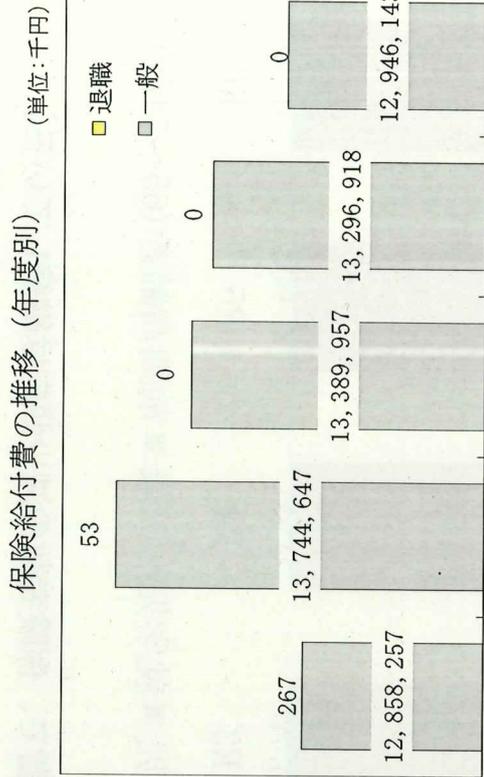
	年度平均数(人)				【参考】 R7.12月末 時点
	R3	R4	R5	R6	
国保被保険者総数	34,108	32,856	31,406	30,030	28,385
内訳					
前期高齢者(65～74歳)	18,157	17,292	16,195	15,160	14,001
70～74歳(再掲)	(11,358)	(10,808)	(9,999)	(9,214)	(8,377)
就学児～64歳	15,369	15,035	14,721	14,371	13,907
未就学児	582	529	490	499	477
介護保険第2号被保険者数	9,674	9,397	9,191	8,978	8,626
松江市の人口	199,624	198,167	196,346	194,604	192,512
国保加入率(人口)	17.1%	16.6%	16.0%	15.4%	14.7%
国保世帯数	23,195	22,722	22,056	21,362	20,517
全世帯数	91,162	91,525	91,705	91,873	92,211
国保加入率(世帯)	25.4%	24.8%	24.1%	23.3%	22.3%



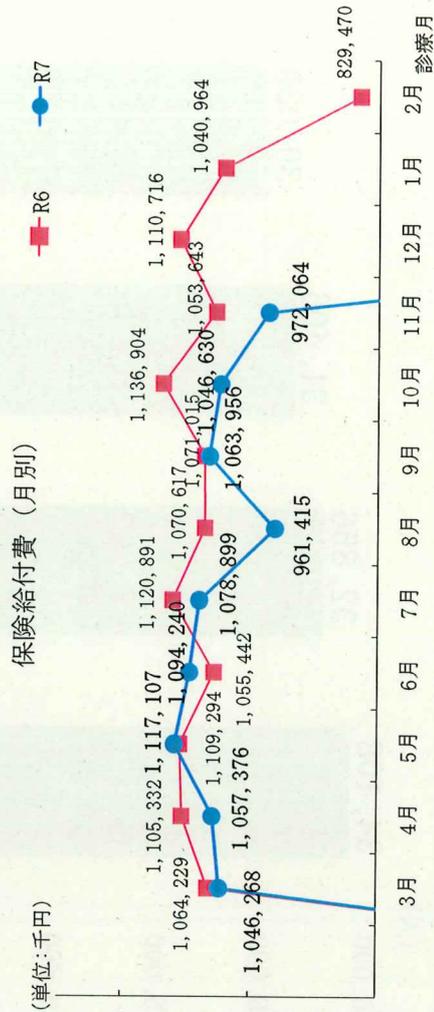
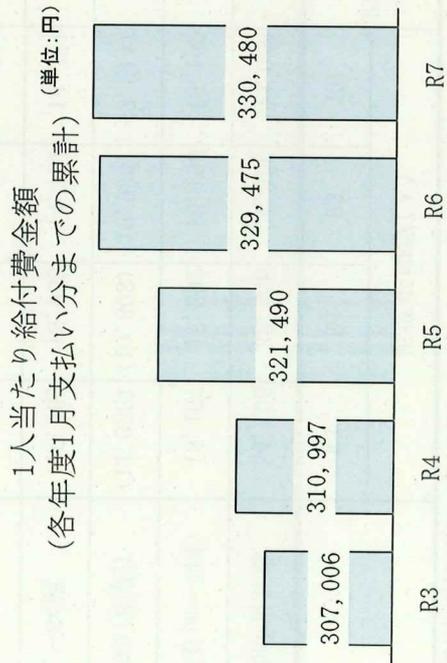
- ・ 団塊の世代の後期高齢者医療への移行や、社会保険の適用拡大の影響で、保険者数の減少傾向は継続している。
- ・ 前期高齢者である加入者が半数を占める状況となっている。

(b) 保険給付費の推移  
過年度の推移

		(単位:千円)					
		R2	R3	R4	R5	R6	
保険給付費	合計	12,858,524	13,744,700	13,389,957	13,296,918	12,946,143	
	療養諸費	11,090,460	11,808,808	11,510,777	11,393,221	11,071,188	
	審査支払手数料	40,746	48,082	42,344	41,346	39,961	
	高額療養費	1,637,320	1,855,405	1,794,556	1,820,016	1,797,981	
	高額介護合算	1,377	1,995	2,406	1,713	1,344	
	移送費	0	0	0	0	0	
	その他給付	37,854	35,357	39,374	40,580	35,669	
	療養諸費	227	53	0	42	0	
	高額療養費	40	0	0	0	0	
	高額介護合算	0	0	0	0	0	
一人当たり給付費	金額(円)	371,639	400,070	404,450	418,682	428,123	
	前年増減比率	▲2.3%	7.7%	1.1%	3.5%	2.3%	



② 月別推移



- ・ 保険給付費は、令和2年度はコロナウイルス感染症の影響で大きく減少しているが、3年度に反動増となって以降は被保険者数の減少に伴い、総額では減少している。
- ・ 一方、一人当たりの保険給付費は、高齢化や医療の高度化により増加傾向にある。

### ③松江市国民健康保険料の収納状況について

#### 1. 収納状況

<収納率> (各年度11月末現在)

年度	R6	R7	比較
現年	54.18%	54.00%	△0.18 ㊦
滞繰	24.16%	28.17%	4.01 ㊦

<滞納者数> (各年度11月末現在)

年度	R6	R7	比較
現年	2,644人	2,730人	86人
滞繰	1,466人	1,260人	△206人

#### 2. 差押状況

<令和6年度(R6.12月末現在)> 単位：円

財産種類	件数	充当額
預貯金	245	7,867,375
給与	43	3,754,448
年金	23	2,658,494
生命保険	14	1,587,956
売掛金	10	2,254,837
家賃	1	341,060
その他	1	1,357,710
計	337	19,821,880

<令和7年度(R7.12月末現在)> 単位：円

財産種類	件数	充当額
預貯金	353	13,705,644
給与	43	4,441,409
年金	29	3,079,828
生命保険	15	523,570
売掛金	19	2,968,604
家賃	2	353,206
その他	10	58,354
計	471	25,130,615

#### 3. 短期証・資格証明書の交付状況

<各年度5月末時点の交付状況>

年度	国保世帯数	短期証	資格証明書
R7	21,162	525 (2.48%)	79 (0.37%)
R6	21,778	529 (2.43%)	80 (0.37%)
R5	22,346	529 (2.37%)	95 (0.43%)
R4	23,154	569 (2.46%)	105 (0.45%)
R3	23,432	504 (2.15%)	97 (0.41%)

※カッコ内は国保世帯数に対する交付割合

#### 4. 不納欠損状況

<不納欠損> (各年度3月末現在)

年度	R2	R3	R4	R5	R6
金額	17,888 千円	24,963 千円	29,890 千円	31,125 千円	25,432 千円

(千円未満切り捨て)

#### ④保健事業の実施状況について

##### 【特定健康診査事業】

※令和7年度数値は、令和7年度12月末現在速報値

##### ・特定健康診査受診内訳

(単位：人)

	対象者	個別	集団	国保 ドック	データ 連携	合計	受診率 (法定)	計画 目標値
令和4年度	23,409	8,960	829	2,344	86	12,219	45.8%	57.0%
令和5年度	22,376	8,163	863	2,373	82	11,481	45.2%	60.0%
令和6年度	21,269	7,844	890	2,394	88	11,216	46.8%	48.5%
令和7年度	-	7,046	909	1,332	-	9,287	-	51.0%

※受診者数等については、実績値ベース。受診率は国報告の法定報告値。

##### ・年齢構成別

(単位：人)

	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	合計
令和4年度	682	940	4,090	6,507	12,219
	5.6%	7.7%	33.5%	53.3%	-
令和5年度	634	920	3,876	6,051	11,481
	5.5%	8.0%	33.8%	52.7%	-
令和6年度	704	986	3,855	5,671	11,216
	6.3%	8.8%	34.4%	50.6%	-
令和7年度	584	875	3,154	4,674	9,287
	6.3%	9.4%	34.0%	50.3%	-

##### ・月別受診状況（個別健診）

(単位：人)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	受診者数
令和4年度	1,288	1,248	911	1,287	1,839	1,294	1,093	8,960
	14.4%	13.9%	10.2%	14.4%	20.5%	14.4%	12.2%	-
令和5年度	1,078	1,175	871	1,178	1,650	1,227	984	8,163
	13.2%	14.4%	10.7%	14.4%	20.2%	15.0%	12.1%	-
令和6年度	917	1,068	749	1,092	1,719	1,275	1,024	7,844
	11.7%	13.6%	9.5%	13.9%	21.9%	16.3%	13.1%	-
令和7年度	1,007	1,175	866	1,523	2,475			7,046
	14.3%	16.7%	12.3%	21.6%	35.1%			-

##### ・眼底検査受診状況（個別健診実施分）

(単位：人)

健診種別	受診者数	眼底 受診率
令和4年度	4,622	51.6%
令和5年度	4,316	52.9%
令和6年度	4,101	52.3%
令和7年度	3,379	48.0%

※眼底受診率は、個別健診受診者に対する受診割合

### 【特定保健指導事業】

・実施状況(法定報告値)

(単位：人)

	対象者数	実施者数	実施率	計画目標値
令和4年度	921	306	33.2%	55.0%
令和5年度	830	301	36.3%	60.0%
令和6年度	864	320	37.0%	37.5%

### 【禁煙外来治療費助成事業】 (事業開始：令和元年10月～)

(単位：件)

	宣言数	助成件数(会計年度ごと)							禁煙成功者	成功率
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
令和元年度	18	5	4	0	0	0	0	0	9	50.0%
令和2年度	15	-	10	2	0	0	0	0	12	80.0%
令和3年度	11	-	-	2	0	0	0	0	2	18.2%
令和4年度	11	-	-	-	3	0	0	0	3	27.3%
令和5年度	7	-	-	-	-	3	0	0	3	42.9%
令和6年度	5	-	-	-	-	-	2	2	4	80.0%
令和7年度	8	-	-	-	-	-	-	3	3	37.5%
合計	67	5	14	4	3	3	2	5	36	53.7%

(※令和7年度については、令和8年1月23日時点)

### 【後発医薬品普及促進事業】

発送月	通知者数(人)	切替人数(人)	切替割合	削減効果額(円)	普及率
令和6年8月～10月	1,357	641	47.24%	985,364	90.83%

※対象者選択条件：本人の薬剤費削減額が100円以上

※発送時確認診療年月：令和6年5月～7月

※効果測定確認診療年月：令和6年9月～11月

※普及率：効果測定確認診療最終月の報告から計上

### 【重複・多剤投与者に対する服薬情報通知事業】

	対象者(通知者数)(人)	効果測定対象者数(人)	改善者数(人) (上段…改善数 下段…母数)				削減効果額(円)
			医薬品数削減	重複	相互作用禁忌	慎重投与	
令和6年度	585	469	174	170	5	38	1,034,789
			469	215	5	270	

※効果確認月は、長期処方 considering 基準診療年月(効果確認月の最終月)から最大で過去4か月(2024年7月～2024年10月)のデータを参照している。

※基準診療年月(効果確認月の最終月)にレセプトがあった人を効果測定対象者とする。

※改善者数は、通知作成月と効果確認月で、対象条件の該当者数の差により計上している。

## 8 議題

### (1) 令和8年度の国民健康保険制度改正について

国民健康保険法施行令の改正に伴い、松江市国民健康保険条例においても同様の改正を行うもの。(施行期日は令和8年4月1日)

#### ① 子ども・子育て支援納付金の新設

令和6年に公布した子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律(令和6年法律第47号)に基づき、全ての公的医療保険の保険料として新たに「子ども・子育て支援納付金(以下「子育て支援分」)を徴収することとなった。これにより、国民健康保険料の算定方法が以下のとおり変更となる。

【令和7年度まで】		➔	【令和8年度から】	
国 保 料	医療分		国 保 料	医療分
	後期分	後期分		
	介護分	介護分		
	<b>子育て支援分</b>			

【参考】「子育て支援分」に係る加入者一人当たり平均月額(見込)

	令和8年度	令和9年度	令和10年度
国民健康保険 (市町村国保)	<u>250円</u>	<u>300円</u>	<u>400円</u>
全制度平均	250円	350円	450円

※出典：こども家庭庁「子ども・子育て支援金制度について」(令和7年3月)より一部抜粋

#### ② 国民健康保険料の賦課限度額の引き上げ

医療給付費の増加等に伴い保険料負担が増加傾向にある中、高所得層と中低所得層における保険料負担の公平性を確保することを目的として、国民健康保険料の基礎賦課額(年額)を引き上げるもの。

	改正前	改正後	増減
医療分	<u>66万円</u>	<u>67万円</u>	+1万円
後期分	26万円	26万円	増減なし
介護分	17万円	17万円	増減なし
子育て支援分	—	<u>3万円</u>	+3万円
合計	<u>109万円</u>	<u>113万円</u>	+4万円

【参考】本市における限度額超過世帯数（令和8年1月15日現在）

区分	世帯数・割合	改正前 A	改正後 B	差 (B-A)
基礎	世帯数	299	291	▲8
	全世帯に占める割合 (%)	1.49%	1.45%	▲0.04%
後期	世帯数	254	254	増減なし
	全世帯に占める割合 (%)	1.26%	1.26%	増減なし

### ③ 低所得者に係る国民健康保険料軽減措置の拡充

経済動向等を踏まえ、保険料の軽減対象世帯を拡大するため、保険料の軽減判定所得を見直すもの。

ア 5割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において、被保険者の数に乘すべき金額を引き上げるもの。(30万5,000円 → 31万円)

イ 2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において、被保険者の数に乘すべき金額を引き上げるもの。(56万円 → 57万円)

【参考】本市における軽減割合別の世帯数（令和8年1月15日現在）

	改正前 A		改正後 B		差 (B-A)	
	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合
7割軽減	5,988	29.8%	5,988	29.8%	—	—
5割軽減	2,212	11.0%	2,245	11.2%	33	+0.2%
2割軽減	1,713	8.5%	1,737	8.6%	24	+0.1%
軽減世帯計	9,913	49.3%	9,970	49.6%	57	+0.3%
世帯数合計	20,095	—	20,095	—	—	—

## (2) 令和8年度松江市国民健康保険事業について

### ①国民健康保険事業特別会計予算(案)について

#### 1) 令和8年度国民健康保険事業費納付金

㊦ 令和8年度国民健康保険事業費納付金(子ども・子育て支援金分除く)

令和7年度  
**45.2億円** ( 46.5億円 ▲1.3億円 )

※直近2年間の医療費伸び率による算定

㊧ 令和8年度子ども・子育て支援納付金

**1.0億円** ( 令和8年度新設 )

#### 【事業費納付金減額の主な要因】

- ・前期高齢者交付金が増額(県歳入の増)
- ・被保険者数の減少による総医療費の減(歳出の減)(1人当たり医療費は1.6%増)

#### ■事業費納付金および一人当たり保険料額の経過

	事業費納付金	事業費納付金を 基にした算出額 A (医療分+後期分)	予算計上額 B	B-A
令和4年度	45.5億円	91,386円	93,180円	1,794円
令和5年度	43.9億円	89,076円	89,080円	4円
令和6年度	46.6億円	109,272円	95,030円	▲14,242円
令和7年度	46.5億円	112,360円	107,670円	▲4,690円
令和8年度	45.2億円 1.0億円	112,184円 3,112円	—	—

#### 2) 令和8年度の一人当たり保険料(案)

令和7年度

医療分+後期分 **107,670円** ( 107,670円 ±0円 )

子ども・子育て支援分 **3,000円** ( 令和8年度新設 )

納付金を基に算出した一人当たりの保険料は、前期高齢者交付金の増があった一方、令和8年度からの出産育児一時金に係る一般会計繰入金金の廃止に伴い、保険料から約2,200万円を充てる必要が生じ、結果的に前年度と同水準の保険料算定結果となった。

令和8年度からは子ども・子育て支援金分が保険料に追加され、被保険者の負担はより大きくなる。

被保険者の負担軽減を図る観点から、医療分+後期分の保険料は据え置くこととし(基金約1.2億円活用)、子ども・子育て支援金分は、納付金を基に算出した額とする(端数は基金約3百万円活用)。

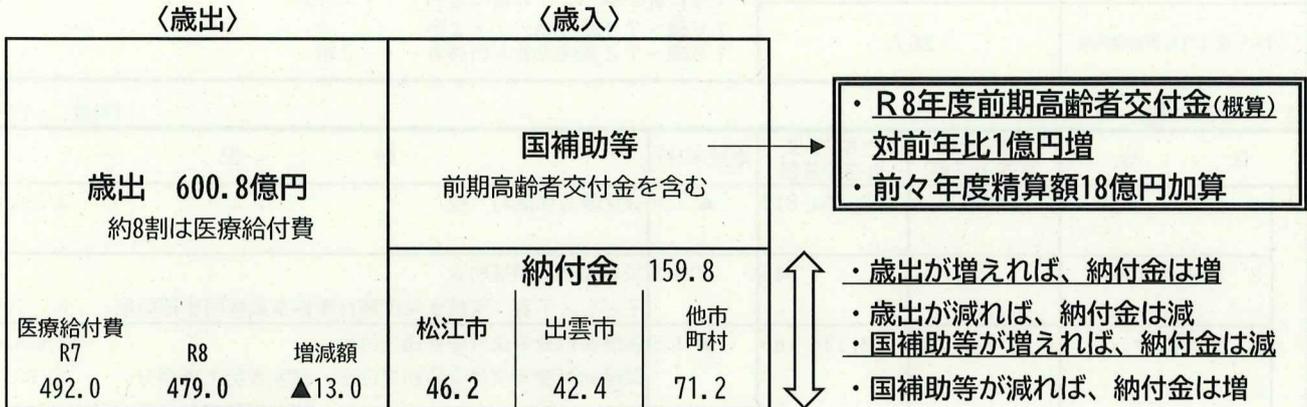
#### 3) 令和8年度人間ドック助成事業

- ①募集定員 2,700人
- ②自己負担額 外来ドック 8,000円 脳ドック 10,000円 集団ドック 6,000円
- ③無料受診 令和8年度に40歳・50歳に到達する人
- ④助成予算額 96,996千円 財源：保険料(29,700千円)、財政調整基金(67,296千円)

## 【島根県の納付金算出イメージ】

県の歳出全体から国補助等を引いた差引額が納付金総額。その総額を市町村へ案分する。

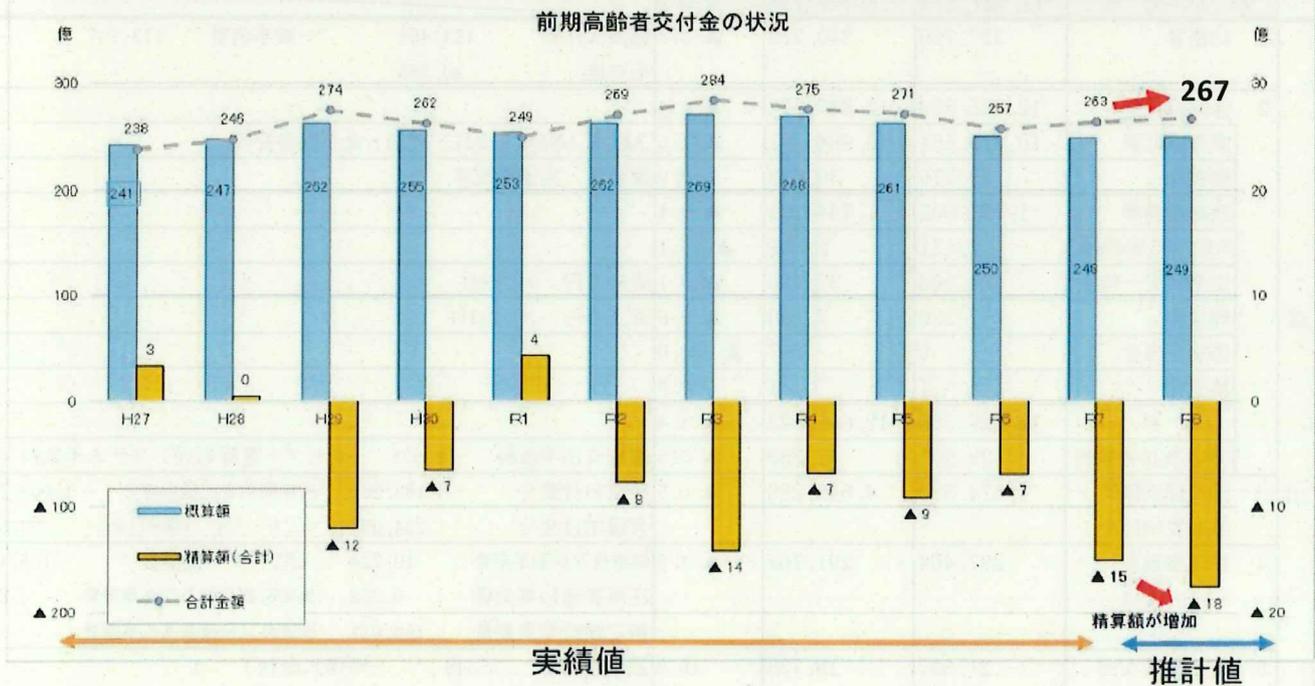
(単位：億円)



- ・ R8年度医療費推計 対前年比△2.5%減 (被保険者数の減)
- ・ R8一人当たり医療費推計 対前年比1.6%の増 (診療報酬改定+2.22%反映 他)
- ・ 推計被保険者数 R7：102,002人、R8：97,851人
- (参考)R6年度一人当たり医療費伸び率実績 1.6%の増

## 【島根県の前期高齢者交付金の動向】

- ・ 前期高齢者交付金とは保険者間において生じている前期高齢者(65歳以上75歳未満)に係る医療費の不均衡を国全体で調整する仕組み。加入率が平均を下回る保険者(協会けんぽ、健保組合等)は前期高齢者納付金を納付し、平均を上回る保険者(市町村国保等)は、前期高齢者交付金が交付される。
- ・ 交付金の増減は、国の推計に基づく概算払いと、前々年度交付金の精算によるものであり、松江市では推計できない。



(注1) H27～R7は「高齢者医療制度及び病床転換助成事業納付金等計算書(支払基金通知)」の実績値、R8は仮係数に基づく推計値。  
 (注2) 前々年度精算額が正の場合は返還となり、当該概算交付額から減算される。負(▲)の場合は追加交付となり、当年度概算交付額に加算される。

# ①国民健康保険事業特別会計予算（案）について

## 1) 一般状況

年間平均被保険者数（見込）	27,543人	【一部負担割合】 未就学児・・・2割 小学校就学後から70歳未満の人・・・3割 70歳～74歳一般・・・2割 70歳～74歳現役並み所得者・・・3割
令和7年度末現在事務職員数	26人	

## 2) 予算の概要

(単位 千円)

区分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減率(%)	附 記	
歳 入	1 保険料（税）	3,289,815	3,354,813	▲ 1.9	被保険者保険料（税） 3,289,815
	2 国庫支出金	7,074	848	734.2	災害臨時特例補助金 1 子ども・子育て支援金制度施行準備事業費国庫補助金 7,073
	3 県支出金	12,944,749	13,138,186	▲ 1.5	保険給付費等交付金普通交付金 12,615,478 保険給付費等交付金特別交付金 保険者努力支援分 59,169 " 特別調整交付金分 99,006 " 県繰入金（2号分） 123,880 " 特定健診等負担金 46,756 健康増進事業県補助金 459 財政安定化基金交付金 1
	4 繰入金	1,659,302	1,630,883	1.7	
	一般会計	1,469,599	1,469,471	0.0	保険基盤安定繰入金 1,003,097 職員給与費等繰入金 276,330 財政安定化支援事業繰入金 121,869 その他一般会計繰入金 68,303
	財政調整基金	189,703	161,412	17.5	国保財政調整基金繰入金
	5 繰越金	1	1	0.0	前年度繰越金
	6 その他の収入	26,277	23,797	10.4	手数料 587 財産収入 5,348 延滞金 11,586 第三者納付金・返納金 8,394 諸収入 362
	<b>歳 入 合 計</b>	<b>17,927,218</b>	<b>18,148,528</b>	<b>▲ 1.2</b>	
	歳 出	1 総務費	327,790	340,779	▲ 3.8
2 保険給付費		12,665,532	12,847,972	▲ 1.4	
療養給付費		10,810,631	10,984,701	▲ 1.6	入院・入院外・歯科・調剤・食事療養費等
療養費		33,970	30,623	10.9	補装具・柔道整復等
高額療養費		1,737,602	1,744,231	▲ 0.4	
高額介護合算療養費		2,131	2,509	▲ 15.1	
出産育児一時金		34,000	37,000	▲ 8.1	@50万円 × 68件
葬祭費		7,230	7,290	▲ 0.8	@3万円 × 241件
傷病手当金		0	267	▲ 100.0	
移送費		1	1	0.0	
計		12,625,565	12,806,622	▲ 1.4	
審査支払手数料		39,967	41,350	▲ 3.3	審査支払手数料 39,538 レセプト電算処理システム手数料 429
3 国民健康保険 事業費納付金		4,624,595	4,649,280	▲ 0.5	医療給付費分 3,183,280 後期高齢者支援金等分 1,008,759 介護納付金分 334,055 子ども・子育て支援納付金分 98,501
4 保健事業費		287,404	291,762	▲ 1.5	健康推進活動事業費 10,724 人間ドック事業費 105,153 医療費通知事業費 9,352 後発医薬品普及促進事業費 1,843 特定健診等事業費 160,022 禁煙外来治療費助成事業費 310
5 その他の支出		21,897	18,735	16.9	基金積立金 5,348 一時借入金利息 1 過年度保険料還付金・還付加算金 9,547 償還金 1 直営診療施設勘定繰出金 7,000
<b>歳 出 合 計</b>	<b>17,927,218</b>	<b>18,148,528</b>	<b>▲ 1.2</b>		

※ 保険給付費は、島根県が推計した松江市の保険給付費総額をもとに、各々の項目別に算出したもの。

## ②保健事業および医療費適正化の取り組みについて

### 【令和8年度人間ドック助成事業】

特定健診受診者としてみなすことのできる人間ドックについて、無料で受診できる対象年齢を、40歳・50歳到達者とし、壮年期の特定健診受診率の底上げを図るとともに、健康づくりへの意識づけを高める。

#### ・人間ドック受診費用助成事業の応募状況

		R8年度定員(人)	R8年1月末時点	
			申込(人)	倍率
(合計)		2,700	3,320	1.23倍
内 訳	外来	1,960	2,526	1.29倍
	集団	240	91	0.38倍
	脳	500	703	1.41倍

※50歳到達者 対象：310人 申込者：38人【内訳】外来38人、集団0人

40歳到達者 対象：224人 申込者：34人【内訳】外来33人、集団1人

※集団人間ドック 定員に達しなかったため、3月27日まで再募集を行う。

#### ・今後の予定

令和8年2月下旬に助成の決定（または不決定）通知を発送予定。

### 【令和8年度 特定健診事業】

生活習慣病の発症および重症化予防のために松江市国保に加入する40～74歳を対象に実施している。医療機関との連携をとり受診向上をはかるとともに健診事後フォローを行うため、令和8年度は次の通りで実施する。

健診実施 期間	<b>6月1日～10月31日（眼底検査は12月まで）</b>
対象者	松江市国保に加入している40～74歳の人 ※6か月以上の入院・入所、妊産婦（産後1年以内）、松江市国保ドック受診予定の人は対象外。
自己負担	無料

### 【第3期データヘルス計画 中間評価について】

国民健康保険法に基づき松江市国民健康保険加入者を対象とした保健事業の実施計画で、計画期間は、令和6年度～令和11年度の6か年計画となっている。

令和8年度は進捗状況を確認し、最終計画目標達成に向け、取組内容等を見直し、計画後半の保健事業を推進するために中間評価を実施する。

取組項目	評価指標	目標値 2029 (R11)年度	2022 (R4)年度	2023 (R5)年度	2024 (R6)年度	令和7年度		令和8年度 実施計画(予定)	
						計画	実施状況		
1	特定健診受診率向上	60.0%	45.8%	45.2%	46.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>受けやすい健診体制</li> <li>健診受診勧奨、啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日健診を11月の土日に2日間開催し、266人が受診</li> <li>外来、脳、集団ドック費用助成(40歳・50歳全額助成) 外来:1,854人/1,960枠、脳:466人/500枠、集団:143人/240枠</li> <li>9月末に健診未受診者13,860人へ受診勧奨通知を送付。健診受診率や生活習慣病受診率、新規国保加入者など対象者を4つのセグメントに分けてそれぞれに合わせた通知の内容を工夫した。</li> <li>保健師の訪問等により健診未受診者への受診勧奨を実施 ①令和6年度に健診未受診者のうち、過去3年間に1回以上の受診歴がある人 ②令和4年度新規国保加入者で令和4～6年度に未受診者かつ令和6年度の医療レセプト1万円以下の60～73歳の人</li> <li>特定健診受診券送付、松江市医師会・医療機関と連携した受診勧奨、公民館・地区組織と連携した受診啓発、市ホームページ・SNS等を活用した啓発</li> </ul>	<p>(継)個別健診、集団健診(15日間)、休日健診を2日間実施</p> <p>(継)松江市国保ドック※</p> <p>(継)医療機関からの受診勧奨</p> <p>(継)健診未受診者への受診勧奨 市保健師の訪問等、個別通知</p> <p>(継)新規加入者への受診啓発</p>	
2	特定保健指導実施率向上	60.0%	33.2%	36.3%	37.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導の実施体制の確保</li> <li>保健指導実施スタッフ研修</li> <li>特定保健指導利用勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定例相談や休日、訪問、ICT活用の保健指導を設定して実施</li> <li>保健指導実施スタッフを対象に管理栄養士を講師に講義と症例を通じた実践研修を実施 従事する保健師・管理栄養士44名が参加した。</li> <li>令和7年度に特定保健指導利用券を発券した人へ保健師の訪問による実施勧奨を実施し、保健指導を実施</li> <li>令和7年度に特定保健指導の実施が確認できない人には勧奨通知を行っている。</li> </ul>	<p>(継)特定保健指導の実施体制の確保 パイロットによる介入事業の実施</p> <p>(継)保健指導実施スタッフ研修</p> <p>(継)特定保健指導利用勧奨 市保健師の訪問等、個別通知</p>	
3	循環器系疾患(脳血管・虚血性心疾患)重症化予防	II度高血圧以上の人の割合 (収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧100mmHg以上)	4.0%	5.1%	4.9%	4.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>II度高血圧以上の未治療者への受療勧奨</li> <li>生活習慣病発症等リスク者への受療勧奨(血圧)</li> <li>脳梗塞治療中断者への受療勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度特定健診結果から血圧がII度高血圧以上に該当し、医療未受診の人へ保健師による訪問等を実施。</li> <li>対象者 61人へ7～8月に訪問等を実施。本人へ勧奨できたのは、47人(77.0%)。医療受診を確認できた人は2人(4.3%)。令和7年度の医療情報反映後、再確認予定。</li> <li>今年度の健診結果で、血圧・脂質・血糖値が受療勧奨判定値で医療未受診者へ受療勧奨通知を実施 対象者57人(6～8月健診受診分)へ10月25日発送した。</li> <li>2月に9～11月健診受診で対象となる人へ通知予定で、10月発送分と合わせて翌年度に受療状況を確認予定</li> <li>5年間の受診状況で脳梗塞と診断があり、直近半年間に受診が確認できない人へ保健師による訪問等を実施。</li> <li>対象者 3人へ10月に訪問等を実施。本人へ勧奨できたのは 1人。医療受診を確認できた人は、2人(年1回の検査フォロー)。令和7年度の医療情報反映後、再確認予定。</li> <li>るるくるチラシ、健康手帳等により家庭血圧・検脈の啓発を実施</li> </ul>	<p>(継)II度高血圧以上の未治療者への受療勧奨 市保健師の訪問、個別通知</p> <p>(継)生活習慣病発症等リスク者への受療勧奨 血圧、脂質、血糖値が一定以上で未受診者へ個別通知</p> <p>(継)脳梗塞治療中断者への受療勧奨 市保健師の訪問</p>
4	腎症重症化予防	人工透析新規患者割合	20.0%	21.4%	24.5%	22.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>慢性腎臓病重症化予防にかかる医療フォロー体制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の健診結果から「尿蛋白1+以上」または「eGFR45未満」に該当した人のフォローのためのフロー図を変更して実施。</li> <li>専門医への精密検査実施者数:41人(R6:30人、R5:34人)</li> <li>松江地域糖尿病対策会議・糖尿病腎症重症化予防委員会主催の世界腎臓デー講演会/生活習慣病予防講演会を2/22に開催予定</li> </ul>	<p>★松江地域糖尿病対策会議(松江市医師会)との連携</p> <p>(継)慢性腎臓病重症化予防にかかるフォロー体制 腎臓専門医への精密検査、慢性腎臓病重症化予防保健指導</p>
5	糖尿病による合併症予防	HbA1c 7.0以上の人の割合	4.3%	4.8%	4.8%	4.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>慢性腎臓病重症化予防保健指導</li> <li>生活習慣病発症等リスク者への受療勧奨(血糖)</li> <li>HbA1c 7.0以上の未治療者への受療勧奨</li> <li>糖尿病治療中断者への受療勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健診の結果、慢性腎臓病リスク者に該当し、医師から保健指導指示書の提出があり、本人が実施に同意した人。保健指導の実施者は3人(糖尿病 2人、非糖尿病性 1人)。2月に利用勧奨を実施予定。</li> <li>今年度の健診結果で、血圧・脂質・血糖値が受療勧奨判定値で医療未受診者へ受療勧奨通知を実施 対象者 35人(6～8月健診受診分)へ10月25日発送した。</li> <li>2月に9～11月健診受診で対象となる人へ通知予定で、10月発送分と合わせて翌年度に受療状況を確認予定</li> <li>前年度特定健診結果からHbA1c7.0以上に該当し、医療未受診の人へ保健師による訪問等を実施 対象者 18人へ7～8月に訪問等を実施し、本人へ勧奨できたのは、15人(83.3%) そのうち、現在までに受療が確認できたのは、5人(33.3%)。令和7年度の医療情報反映後、再確認予定。</li> <li>5年間の受診状況で糖尿病の診断があり、直近半年で受療が確認できない人へ保健師による訪問等を実施。 対象者 6人へ10～11月に訪問等を実施し、本人へ勧奨できたのは、2人。 不在の人、受療を確認できない人には、引き続き保健師のフォローを実施</li> <li>松江地域糖尿病対策会議の協力を得て、生活習慣病予防講演会を4地区で実施(予定含む)</li> </ul>	<p>(継)糖尿病性腎症重症化予防にかかるフォロー体制 糖尿病専門医への精密検査、糖尿病関連腎臓病重症化予防保健指導</p> <p>(継)生活習慣病発症等リスク者への受療勧奨 血圧、脂質、血糖値が一定以上で未受診者へ個別通知</p> <p>(継)HbA1c 7.0以上の未治療者への受療勧奨</p> <p>(継)糖尿病治療中断者への受療勧奨 市保健師の訪問</p>
6	がん検診受診率向上(国保加入者)	がん検診受診率(～69歳)	25.0%				<ul style="list-style-type: none"> <li>けんしんのお知らせ等による周知啓発</li> <li>がん検診受診券の発行</li> <li>集団健診時にがん検診実施</li> <li>がん検診受診勧奨(健診受診時など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月市報と一緒に世帯へ配布</li> <li>5月末に対象者へ郵送</li> <li>支所管内公民館等、松江市保健福祉総合センターを会場に17日実施。 全日程で、大腸がん検診、前立腺がん検診はセット。胃がん検診は14日、肺がん検診は16日、乳がん検診は15日でセットできた。</li> <li>新規国保加入者へ特定健診受診券と合わせてがん検診受診券のリーフレットを配布。 特定健診未受診者勧奨の際に、健診とセットで受診していただきやすい大腸がん検診の記事を掲載し送付。</li> </ul>	<p>(継)けんしんのお知らせ等による周知啓発</p> <p>(継)がん検診受診券の発行</p> <p>(継)支所等集団健診へのがん検診セット</p> <p>(継)がん検診受診勧奨 国保加入、健診受診勧奨時など</p> <p>(継)がん検診精密検査未受診者への受診勧奨 対象となる市民(国保以外も含)へ通知、市保健師の訪問</p>
7	医療費適正化	後発医薬品の普及率	90.0%	84.9%	85.5%	90.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>差額通知の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先発医薬品を後発医薬品に切り替えた場合に軽減額が一定以上見込まれる被保険者へ年3回に分けて通知を実施。 広報やリーフレットをドック申込案内等の機会に送付し普及促進を実施。</li> </ul>	<p>(継)後発医薬品にかかる差額通知</p>
		重複・多剤服薬情報通知者の医薬品数削減割合	50.0%	45.7%	39.5%	37.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>服薬情報通知の実施と状況把握</li> <li>松江市薬剤師会との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>処方日数が14日以上で、同様の効能がある薬を複数処方されている人や薬剤の種類が8種類以上ある人へ、医師または薬剤師への相談を促す通知を年1回実施。(R6:585人、R5:510人へ送付)</li> <li>松江市薬剤師会の協力をもい、薬物有害事象のリスクがある人を選定し、「お問い合わせ票」を送付し、体調や服薬状況を確認している。(R6:17人、R5:20人)</li> </ul>	<p>(継)服薬情報通知の実施と状況把握</p> <p>(継)松江市薬剤師会との連携</p>